

ウィズセンター情報誌

# With

2010  
autumn  
Vol.54





# ウイズフェスティバル2010

テーマ「育てよう 地域がそだつ 参画社会 ～すべての人にすべてのチャンスを～」

開催  
近づく!

岡山県男女共同参画推進月間(11月)の行事として、平成22年11月26日(金)・27日(土)を中心に、ウイズフェスティバル2010を開催します(主催 ウイズフェスティバル2010実行委員会、岡山県男女共同参画推進センター)。フェスティバルの概要を紹介します。

## 記念講演

### 「世界はもっと豊かだし、人はもっと優しい」

～森達也の見た世界はどのように私たちに響くのか～

**講師** 森 達也さん(映画監督、作家)

1956年広島県出身。映画監督、作家、テレビディレクターとして、ドキュメンタリー作品を多く制作。1998年オウム真理教の荒木浩を主人公とするドキュメンタリー映画「A」を公開。ベルリン、プサン、香港、バンクーバーなど各国映画祭に出品、海外でも高い評価を受ける。著書に「いのちの食べ方」、「世界が完全に思考停止する前に」、「下山事件(ケース)」等がある。

**日時** 11月27日(土)

12時50分 開場

13時20分 開会(挨拶、表彰式)

14時00分 ～ 15時30分 講演会

**場所** きらめきプラザ3階 301会議室

**定員** 先着240名

**申込締切** 11月25日(木)

**その他** 託児あり(無料。11月19日までに要電話予約)。手話通訳あり。



常にメディアと日本社会に目を向け、今、社会で起きていることに対して、真摯でありながら鋭い視点でのコメントが冴えわたる森達也さんの岡山での講演会です。森さんの人や命への限りなく優しい心を感じてください。

## 実行委員会自主企画 講演会

### 「国連・第4回世界女性会議 北京から15年～私たちの課題～」

**講師** 原 ひろ子さん  
(城西国際大学客員教授、日本女性監視機構顧問)

**日時** 11月17日(水)

13時30分～15時30分

**場所** きらめきプラザ4階 401会議室

**定員** 先着100名

**その他** 託児あり(無料。11月9日までに要電話予約)  
手話通訳あり

1995年以後の男女共同参画政策に大きな影響を与えたといわれる北京会議。世界各国の女性が集い、心をつにしました。あれから15年、私たちを取り巻く状況はどのように変わったでしょうか。そして、これからの課題は?



#### 今号の表紙

デザイン：岡山商科大学専門学校 ITデザインワーク科 豊田えりさん  
(作品のコンセプト)

秋らしく、紅葉した葉っぱを全面にちりばめました。赤色だけでなく、黄色や緑色も少し入れているので、色鮮やかにできました。

手前に白ぬきのリス(冬ごもりの準備をしている様子)ともみじを入れ、かわいらしい感じに仕上げってみました。

## 登録団体企画

### ワークショップ

「幸せを育むすてきな人間関係」

日時 11月26日(金) 10:00~12:00

講師 萩尾寛江さん

(米国ウィリアム・グラッサー協会認定スーパーバイザー)

場所 ウィズセンター会議室

主催 よりよい人間関係を学ぶ心理学(CTくらぶ)

関係を良くしたいと思って話し合いをして、かえってこじれたことはありませんか？パズルなどしながら、大切な人との良い関係をどうすればよいか、楽しく学びましょう！

### 海外研修報告「メルハバ！トルコブルーに酔いしれて」

日時 11月26日(金) 10:30~12:00

ゲスト アリ・ピンギョルさん

(岡山トルコ文化センター代表)

場所 きらめきプラザ705会議室

主催 おかやま女性国際交流会

海外研修でトルコ共和国に行ってきました。イスタンブールの新聞協会女性部とのQ&Aやホームステイなど、そんなこんな土産話を映像も混ぜてお伝えしたいと思います。

### 講演会

「こころの健康・からだの健康」

日時 11月26日(金) 10:30~12:00

講師 江里美代子さん

(日本赤十字社岡山支部健康生活支援講習指導員)

場所 きらめきプラザ706会議室

主催 (財)岡山県母子寡婦福祉連合会

誰かがそばに付き添い、話に耳を傾けたり、肩や背中にやさしく触れることは、不安やストレスの緩和に役立ちます。健康について一緒に考えてみませんか？

### リレートーク「65年のハーストリー～リレートークと映像で振り返る～」

日時 11月26日(金) 13:30~15:30

トーク 坂本朝子さん、寺田和子さん、笹井敏恵さん、小林鈴代さん、高村幸子さん、坂根阿喜子さん

場所 ウィズセンター会議室

主催 イースト岡山女性ネットワーク  
14期岡山県女性のパス

時代を切り拓いた3人の女性から私たちが受け継いだバトンを未来へつなぎ、平等のリレーがゴールを迎えるようお願いを込め、65年を振り返ります。

### シンポジウム・フォーラム

「知ろう!学ぼう!法と女性」

日時 11月26日(金) 13:00~15:30

話題提供 近藤みち子さん、川上紀代子さん、大倉美恵さん

場所 きらめきプラザ705会議室

主催 (社)大学女性協会岡山支部

法への女性の関わり方をテーマに、凍結精子による出産、レイプ、買売春という世間でも話題になっている問題を3つ取り上げ、皆さんと一緒に考えたいと思います。

### 講演会「思春期の子どもは難しい?～親子の相性を知り、快い関係づくり～」

日時 11月26日(金) 14:00~16:00

講師 山本昭一さん

(NPO法人日本交流分析協会)

場所 きらめきプラザ706会議室

主催 日本交流分析協会岡山TA研究会

家庭がホッとできる場となれるよう、思春期の子どもと快い関係をつくるのに役立つ心理学「交流分析」を紹介します。

### カフェ コーヒー・紅茶でホットひととき「サロン DE なごみカフェ」

日時 11月26日(金) 10:00~14:00

場所 ウィズセンター交流サロン

主催 岡山地域ピーチの会

メニュー コーヒー・紅茶と手づくりクッキーなど 50円

交流サロンでカフェを開きます。音楽を聞きながら、お茶を飲みながら仲間と語り合いませんか？こまや楊枝入れを作る折り紙のワークショップもあります。お気軽にお立ち寄りください。

### 手作り体験「あなたとわたし 今一人からはじめる日常環境」

日時 11月26日(金) 13:00~15:30

場所 ウィズセンター交流サロン

主催 イーブくらしきネットワーク

手作り品 コースター、たわし、ほり払いなど

家庭の中から環境を考え、毎日使う物を手作りします。私だけの小物工コグズを作ってみましょう。親子でも、子どもさんだけでも参加OK。参加費は無料です。皆さんで作りましょう。お待ちしております！

### DV支援チャリティーバザー「ルン!ルン!みんなでバザーを楽しもう—私のきもちをあなたのきもちを…」

日時 11月26日(金) 17:00~19:30

場所 ウィズセンター交流サロン

主催 NPO法人さんかくナビ

DV・デートDVの被害者の女性や子どもたちのために心を寄せて提供して下さった手作り品や雑貨などを販売いたします。お気軽にお立ち寄りください。(バザーにご提供いただける物品があればご連絡ください。)

## 登録団体パネル展

11月24日(水)~28日(日) ウィズセンター内

- ・岡山県交通安全母の会連合会
- ・おかやま女性国際交流会
- ・岡山市婦人防火クラブ連絡協議会
- ・世界女性会議岡山連絡会
- ・(社)大学女性協会岡山支部
- ・イーブくらしきネットワーク
- ・(社)被害者サポートセンターおかやま
- ・岡山県退職女性教職員の会
- ・新老人の会岡山支部
- ・(財)岡山県母子寡婦福祉連合会

## 参加申込

### 参加費

無料

### 申込方法

電話、FAX、はがきまたはEメールで、①希望行事名 ②氏名 ③電話番号をお知らせください。

### 申込先

ウィズセンター(岡山県男女共同参画推進センター)

〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1

きらめきプラザ(県総合福祉・ボランティア・NPO会館)6階

TEL:086-235-3307 FAX:086-235-3306

Eメール:danjo@pref.okayama.lg.jp

※休館日:月曜日、祝日



# ウィズセンターで開催した講座を紹介します。

2010年7月16日(金) 開催

「今の社会は企業化している」という観点から、様々なデータをもとに社会の今を分析され、男女共同参画をお話くださった多賀さん。家庭では1児の父として、ワーク・ライフ・バランスに奮闘中です。

講演 「企業社会と男らしさ」

講師 多賀 太さん  
(関西大学教授)



私たちの社会は全体が「企業化」しています。企業で働く人が増えていることだけでなく、郵政民営化に代表される民営化や何でも市場原理にまかせてしまう市場化の傾向が顕著です。また、顧客満足度を高めることが至上命題となり、

2010年8月24日(火) 開催

大学では、農村社会学をベースに農村社会の研究をされている靨さん。今回は、農村から見た男女共同参画について、岡山市や倉敷市の中心に住んでいる方にもわかりやすい事例を挙げてお話くださいました。

講演 「高齢化社会と男女共同参画」

講師 靨 理恵子さん  
(吉備国際大学准教授)



日本では、昭和45年に高齢化社会に、平成6年に高齢社会、平成19年に超高齢社会になっています。高齢化が進む要因は、工業化の進展により産業構造が転換したこと。国の経済的發展と高齢化は切り離せません。産業社会においては、

2010年9月9日(木) 開催

牟田さんが代表を務められているNPO法人は、東京都大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」の指定管理者です。実際に開催された講座を例に、企画の立て方、チラシの作り方のコツをお話しいただきました。

講演 「企画のツボ!～行列のできる講座と人が集まるチラシの作り方～」

講師 牟田 静香さん  
(NPO法人男女共同参画おおた理事長)



私は福岡で生まれ育ち、結婚を機に仕事を辞め東京に来ました。昔は、「女のくせに」とか「女だから」と言われ嫌な思いをしたので、今度生まれ変わるときは絶対男になってやる!とっていました。でもこんな世の中をいつまでも続けては

## 男女共同参画ゼミナール 公開講座 (第1回)

採算性や費用対効果という効率性も求められています。

「企業」は男性化されています。企業戦士という言葉がありますが、それは企業のために戦う男のイメージです。男女格差は大きく、雇用形態や賃金をみても男性が優位です。管理職も男性が寡占しています。

しかし最近、企業における男性優位体制がゆらいできました。その背景には、男女共同参画のうねりと経営上の問題があります。1985年に男女雇用機会均等法が成立し、建前上は、採用、配置、昇進は性に中立になりました。また、会社が効率を求めて非正規雇用を増やした結果、男性であっても、就職＝正社員でなくなってきたのです。

「男性が稼ぎ手」というモデルは男性も女性も苦しめています。男性が稼いで家庭を支えなければならないという意識は強いが、現実に正規雇用になりにくいということは、男性には大きなプレッシャーです。経済が右肩上がりの頃は、男性が稼いで女性が家庭にいることはそれほど負担ではありませんでした。しかし今、男性が稼ぎ手でなければならないという規範は、女性の能力発揮を阻害するだけでなく、男性にとっても負担になっています。

あらゆる層の男女が暮らしやすい社会をつくるためには、経済責任も家庭責任も男女がともに果たせる環境、皆が働きやすい環境をつくっていくことが重要だと思います。

## 男女共同参画ゼミナール 公開講座 (第3回)

「老い」はマイナスの価値付けがされるようになりました。知恵や経験ではなく、新しい知識・技術の導入や吸収が重要になってきたからです。

本当の男女共同参画社会が目指しているのは、家族制度のもとで、男女・夫婦のより良い男女関係をつくることではありません。どんな生き方をしてもその人らしい生き方ができる社会、つまり、老い＝喪失といわれる高齢者も、障害は克服するものだといわれてきた障害者も、男性と同じ能力があれば認めてあげるといわれていた女性も、弱さを持ったままでも尊厳をもって扱われ、ありのままの姿で生きていける社会なのです。

現在、少子高齢化が特に進んでいる農村部では、男だ女だといわず、困っている方の面倒をみるのは当たり前という考え方が広がってきています。以前は家族介護が当たり前でしたが、今は隣近所で助け合い、男女が各自の得意分野を生かしつつ柔軟に対応しながら、孤立させない地域づくりが進んでいます。これは、もう性別にこだわっている場合ではないという現実の暮らしの中から生まれてきた変化です。あまり語られることはありませんが、高齢化社会と男女共同参画は、実は深いところでつながっているのです。

自分が将来、どこで、誰と、どのような暮らしをしているか考えてみてください。何の課題があるか、今どんな準備しておかなければならないか見えてくるはずです。

## 男女共同参画ゼミナール 公開講座 (第4回)

いけないと思い、ボランティアで「エセなおた」に通い始めたのです。そして、人生で初めて講座の企画をしたのですが、これは大きく定員割れをしてしまいました。

講座を開くことは、男女共同参画社会を実現するための1つの手段です。まずは講座に人が集まらないと目的が達成できません。指定管理者である私たちは、定員割れの講座は税金の無駄だ、手にとってもらえないチラシは資源の無駄だと思っています。天気が悪かったとか、市民の意識が低いからだとか、人が集まらない講座には色々な言い訳がされますが、原因は、「企画力が不足していること」と「広報・PRが間違っている」ことなのです。

いいチラシを作っても、企画が悪ければ人は集まりません。まずは、講座に来てもらう対象者を徹底的に絞った、良い企画をすることです。そして、対象者の心に響く、ゴールの見えるキャッチコピーをつけること。しかし最も大切なのは、担当者の熱意と努力です。1人でも多くの人に来てもらいたいと思う気持ちです。そのためには、日頃から情報を集めたり、研究するなどの努力が必要です。そして失敗したら反省して次に生かすこと。これを、成功するまで続けてください。

人の意識を変え、男女共同参画を進めることはとても時間がかかります。でも何かやらないと前に進まない。一人一人が意識を変えていくようなことをやっていただけたらと思います。



## 国際生物多様性年 生物多様性条約第10回締結国会議 (COP10)

### ／カルタヘナ議定書第5回締結国会議 (MOP5)

国際生物多様性年の今年、国連は名古屋市でCOP10(10/18-30)とMOP5(10/11-15)を開催しました。COP10は、ジェンダーに関するNGO等の会議も開催されるなど、ESD(持続可能な開発のための教育)や環境分野の男女共同参画にも大いに関わりがある会議です。

地球上にはそれぞれに進化した多様な個性を持つ生きものがいて、お互いにつながりあい、支えあって生きています。生物多様性のたくさんの恵みが、私たち人間の「いのち」と「暮らし」を支えているのです。すべての「いのち」あるものに等しく尊厳を持ち育てる文化・社会、生活の多様性を保証するとともに、生物資源の公正な配分を進める社会の構築が必要です。このことは、私たちの健康にも重大な影響を及ぼす問題なのです。そのためCOP10では、世界の女性たちが北京行動綱領、ミレニアム開発目標の延長線上で、ローカルな視点に立ち、地域の知恵を集めてグローバルな諸課題に取り組みました。

現在日本国内では、ジェンダーの問題は一部の分野に偏っていますが、本当はすべての分野に関わることなのです。この機会に、新たな視点で男女共同参画を考えてみたいと思います。

(文：世界女性会議岡山連絡会 時實達枝さん)



## インフォメーション

### ご意見をお寄せください

#### 第3次おかやまウイズプラン(仮称) 素案についての パブリック・コメント(ご意見の募集)を実施しています

県では、男女共同参画社会の実現を目指して、さまざまな施策を実施するにあたり、その基本方針を定めた計画を策定しています。現在、平成23年度から平成27年度までの5年間の基本計画となる「第3次おかやまウイズプラン(仮称)」を策定中であり、このたび、素案をまとめました。

つきましては、県民の皆様からのご意見を募集します。多くのご意見をお待ちしています。

#### ◎ご意見の募集について

平成22年10月15日(金)～平成22年11月15日(月)までに(必着)、県庁男女共同参画青少年課に提出してください。

くわしい提出方法や素案をまとめた冊子は、ウイズセンターや県民局・地域事務所などでご覧いただけます。また、県庁男女共同参画青少年課ホームページからもダウンロードできます。



岡山県マスコット  
「ももっち」と「うらっち」

#### お問い合わせ先

岡山県男女共同参画青少年課  
〒700-8570

岡山市北区内山下2-4-6

TEL: 086-226-0553

FAX: 086-225-2949

岡山県HPトップページ

→ 組織で探す

→ 県民生活部

→ 男女共同参画青少年課

## 受講者を募集します

### キャリアアップ講座(岡山地区)

～もう一度働きたい『あなた』、まず一歩踏み出してみませんか～

- ・ 応募資格：再就職を希望する女性で全期間出席できる方
- ・ 内容：・ アビリティ編(4日間)：働く前に知っておきたいワークライフセミナー  
・ スキル編(18日間)：エクセル検定3級合格を目指したパソコン講習
- ・ 受講料：無料(ただし、教材費、検定受験料は実費負担)
- ・ 受講期間：平成23年1月18日～2月24日の火～金曜日 10:00～16:00
- ・ 受講場所：ウイズセンター・専門学校ビーマックス(岡山市北区島田本町)
- ・ 定員：28名(選考により決定)
- ・ 申込方法：12月15日(水)～17日(金)の間に、受講希望者本人がウイズセンターにお越しの上、お申し込みください。

#### お問い合わせ先

岡山県男女共同参画推進  
センター(ウイズセンター)  
〒700-0807

岡山市北区南方2-13-1

きらめきプラザ6階

TEL: 086-235-3307

FAX: 086-235-3306

Eメール: danjo@pref.okayama.lg.jp

## 活躍した岡山の女性たち(その2)

女性として先駆的な活躍をした岡山ゆかりの先人をおの顕彰碑とともにシリーズで紹介していきます。今回はアムステルダムオリンピックに日本女子選手として初めて出場し、銀メダルに輝いた人見絹枝です。

### ～人見絹枝(ひとみきぬえ)～

1907年(明治40)～1931年(昭和6)

女子陸上競技界の先駆者。岡山高等女学校(現操山高校)4年の時、岡山で開催された全国中等学校競技大会で走り幅跳びに出場し、女子日本最高をマークする。二階堂体育塾(現日本女子体育大学)を卒業後、体操教師を経て、1926年(大正15)大阪毎日新聞の運動部記者となる。その年の8月、スウェーデンで開かれた第2回国際女子陸上競技大会に単身参加、走り幅跳び5m50の世界新記録で優勝したほか、立ち幅跳び1位、円盤投げ2位、100ヤード3位など次々と入賞。日本を団体5位に引き上げる好成績で世界を驚かせた。女子の参加が認められた最初の大会である1928年(昭和3)のアムステルダムオリンピックに日本女子選手としてただ一人出場。得意の走り幅跳びがなく、100mにすべてを賭けたが失敗。未経験の800mでドイツのラートケ選手とゴール前の大接戦を演じ、わずかの差で銀メダルとなる。

(山陽新聞社刊『岡山県歴史人物事典』から)



岡山県総合文化センター(岡山市北区)の  
カンコースタジアム前に立つ人見絹枝の像

### ウィズセンター所蔵 人見絹枝関連図書



「人見絹枝物語  
ライジングガール」



「はやての女性ランナー  
―人見絹枝讃歌―」

### ウィズライブラリー ～新着図書より～



#### 『首都圏生きもの記』

・森達也 著  
・学研新書  
(2010年)

都会で人間と共に日々の営みを続けている多くの生き物たちに焦点をあてたユニークな一冊。



#### 『辛淑玉的現代にっぽん考―たんこぶ事始』

・辛淑玉 著  
・セツ森書館  
(2010年)

政治、沖縄問題、在日とマイノリティ、女性などについて、歯切れのよい辛淑玉さんの文章が痛快な一冊。



#### 『星がひとつほしいとの祈り』

・原田マハ 著  
・美業之日本社  
(2010年)

娘として母として、女性が誰でも迎える旅立ちの物語を岡山ゆかりの作家が描く、心温まる短編集。

### 映画のつどい

多くの方にウィズセンターを知っていただくため、「映画のつどい」を開催しています。

**参加費無料**

#### これからの映画のご案内

#### 11月18日(木)

「感動した!」「もう一度見たい」との声が多かった2作品をアンコール上映します。

- ★10:00～12:00「折り梅」
- ★13:00～15:14「おくりびと」

#### 12月16日(木)

★13:00～15:40

劇団四季ミュージカル「李香蘭」



参加のお申し込みは、ウィズセンターへ  
(TEL 086-235-3307)

～ウィズセンター・情報コーナーから～  
これらのDVDは個人への貸し出しもできます。  
(一人2本、1週間まで)





ウィズセンターは**土・日曜日**も開館しています。  
お気軽に、お越しください。

## 講演会や講座の情報を素早く皆さまにお届けします。

●ウィズセンターのホームページをご覧ください。

岡山県ホームページ  
(<http://www.pref.okayama.jp/>) から



●メールマガジンにご登録ください。

毎月1回、ウィズおかやまかわらばんをお届けします。  
件名を「メルマガ希望」として、本文に住所、氏名を明記の上、  
電子メールでお申し込みください。  
i モード対応版もあります。  
お申し込み先メールアドレス：danjo@pref.okayama.lg.jp



### ウィズセンター運営委員会の情報もホームページで

ウィズセンターの事業や運営に意見や提案をいただいている運営委員会の議事概要をホームページに掲載しています。また運営委員会を会場で傍聴していただくこともできるようになりました。(次回運営委員会の開催は、平成23年3月中旬の予定です。)

## ウィズセンターはこんなところ

**開館時間** 火～土曜日 / 9:30～20:00  
日曜日 / 9:30～17:00  
**休館日** 月曜日・祝日・年末年始

- 情報提供**
  - 図書・ビデオの貸出
  - 人材情報・各種団体の活動情報の提供
  - 男女共同参画に関する資料の閲覧
- 各種講座**
  - 男女共同参画に関する各種講座の開催
- 相談**
  - 相談員による一般相談  
火～土曜日(祝日を除く) 9:30～17:00  
(受付は16:30まで)
  - 特別相談(予約制)  
弁護士による法律相談 原則第2・4金曜日  
医師によるこころの相談 原則第1・3金曜日
  - 相談専用電話 ☎086-235-3310
- 就業支援**
  - 就業に役立つ講座の実施
  - 就業に関する情報の提供
- 交流**
  - 各種団体へ活動・交流の場と機会を提供
- 広報**
  - 情報誌の発行(年4回)
  - メールマガジンの配信(毎月)



※ウィズセンターへお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。

**ウィズ秋号 (Vol.54)** 2010年10月発行  
編集・発行/岡山県男女共同参画推進センター(ウィズセンター)  
〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1  
きらめきプラザ(県総合福祉・ボランティア・NPO会館)6階  
TEL(086)235-3307(代) FAX(086)235-3306  
Eメール: danjo@pref.okayama.lg.jp  
講座等のお申し込み、お問い合わせ、ご意見は、ウィズセンターへ

(切り取って保存用にお使いください。)